

## 事業計画（案）

### I 公益事業

#### 1、地域支援・派遣事業

- 1) 介護予防事業 担当：社会局地域支援部  
虚弱高齢者運動教室・介護予防キャラバンの実施  
介護予防啓発ポスター・パンフの作製 開催時期：4月～12月
- 2) スポーツ支援事業 担当：社会局スポーツ支援部
- 3) 第12回岩手県理学療法士学術大会事業 担当：学術局研修部  
専門領域研究部  
開催地：盛岡市 アイーナホール（いわて県民情報交流センター7階）  
日 時：平成21年9月12日（土）、13日（日）  
テーマ：理学療法における原点回帰（仮） 大会長：田中結貴（県立沼宮内病院）  
内 容：公開講座、セミナー、演題発表、シンポジウム（専門領域研究部担当）を予定  
その他：学会案内ポスター、チラシの作成
- 4) 理学療法週間事業 担当：社会局広報部  
施設公開等の実施 開催時期：7月又は8月
- 5) 情報公開事業 担当：社会局広報部  
県内理学療法マップの作製および県民への情報公開
- 6) 受託事業盛岡市訪問型介護予防事業
- 7) 各種関係団体事業派遣 担当：社会局  
講師等派遣、委員委嘱等、介護認定審査会委員等推薦

#### 2、人材育成研修事業

- 1) 介護予防人材育成事業 担当：社会局地域支援部  
・介護予防に関する研修会の開催  
・研修会派遣：認定介護予防研修会への派遣
- 2) スポーツ支援人材育成事業 担当：社会局スポーツ支援部
- 3) 地域人材育成事業 担当：ブロック担当
- ①北ブロック研修会および会議（北ブロック）  
開催地：岩手町沼宮内又は二戸地区  
日 時：7月  
内 容：研修会：内部障害  
会 議：各職場・会員個人の現状報告並びに情報交換
- ②南ブロック研修会（南ブロック）  
開催地：花巻又は北上市地区  
日 時：11月  
内 容：研修会：神経系
- ③東ブロック研修会および会議（東ブロック）  
開催地：釜石市内  
日 時：6月  
内 容：研修会：骨関節系  
会 議：各職場・会員個人の現状報告並びに情報交換

- 4) 理学療法士生涯学習推進事業 担当：学術局生涯学習部
- ・生涯学習基礎プログラム履修認定拡大  
2010年更新に向けて、2009年（平成21年度）中の履修単位が更新単位となるため、押印作業の拡大。各研修会時の受付担当。履修単位周知の拡大。
  - ・2005年の未更新者への周知と手帳提出の促進。
  - ・新人教育プログラムの読み替え研修会の早期認定
- 5) 人材育成派遣事業 担当：社会局協会協力部  
協会研修会開催時の派遣業務
- 6) 研修会事業 担当：社会局・学術局
- ①業務管理部研修会（社会局業務管理部）  
日本理学療法士協会主催管理者研修会（教育管理系研修会（富山）派遣後の報告会開催
- ②専門領域研究部研修会（学術局専門領域研究部）
- ・岩手県理学療法士会研修会  
21年5月16・17日 骨関節系  
テーマ：体幹の機能解剖と姿勢・呼吸機能について（仮）  
22年3月 13日 教育管理系  
テーマ：クリニカル・クラークシップの理論と実践（仮）
  - ・担当研修会  
生活環境支援系 「理学療法士が関わるシーティング（仮）」  
講師：秋田大学 医学部 保健学科 教授 工藤俊輔先生  
骨関節系 「疼痛の基礎と理学療法の可能性（仮）」  
神経系 「PTが考える上肢機能（仮）」  
内部障害系 「呼吸リハビリテーションにおける患者指導・教育について（仮）」  
教育管理系 「クリニカル・クラークシップの実践報告（仮）」
- ③卒業教育プログラム推進事業（生涯学習部）  
開催場所：6月 6・7日 岩手リハビリテーション学院  
9月26・27日 岩手リハビリテーション学院  
履修認定：新人教育プログラム単位、基礎プログラム参加（1日もしくは2日）単位  
講師は、発表加算2単位
- 7) 研究支援事業 担当：学術局研究開発部
- ・研究活動支援：論文、演題抄録に加えて発表用ポスター制作についても支援する
  - ・演題・論文助成金事業：21年度発表、投稿文と22年度発表、投稿分の募集を行う
  - ・出張勉強会事業：要望に応じて各施設を回り、研究方法や演題抄録作成方法、査読等についての勉強会を実施
  - ・演題審査事業：岩手学術大会における演題審査
  - ・論文査読事業：岩手理学療法学会における投稿論文の査読
  - ・岩手士会登録座長・査読者育成講習会事業  
教育管理系研修会と同日開催  
タイトル：論文査読のポイント 講師：研究開発部員
- 8) 学術誌発刊事業 担当：学術局学術誌部  
「岩手理学療法学会」の創刊号を発行（6月を予定）
- 9) 資料整備事業 担当：学術局学術資料部
- ・会員の学術活動の把握（学術活動実績のデータベース化推進）
  - ・DVDライブラリの運営・管理

### 3、地域連携推進事業

- ブロック内連絡網整備 担当：ブロック担当
- 目的：各地域内会員の双方向情報発信と地域理学療法活動の活性化  
内容：ブロック内連絡網の整備と運用

## 4、広報事業

### 1) 広報事業

- ①パンフレット・リーフレット増刷  
「理学療法」「理学療法士だからできること」作業月：6月 各2000部  
担当：事務局総務部
  - ②外部向岩手県理学療法士会ニュース刊行の検討  
一般県民に向けたニュース刊行の必要性検討  
担当：事務局ニュース編集部
  - ③外部向コンテンツの拡大  
一般県民向コンテンツの拡大・充実  
担当：事務局IT管理部
  - ④HP活用拡大の検討  
担当：事務局IT管理部
- ### 2) 広報整備事業
- ①年報作成・配布  
担当：事務局総務部
  - ②岩手県版「白書」作成準備  
検討に基づく試算等  
担当：事務局総務部

## II 管理業務

### 1、業務推進事業

- 1) 保険制度改定対応等  
担当：社会局医療保険部  
介護保険部  
各種制度に関する調査活動
  - 2) 「岩手県理学療法士会の手引き」発行  
担当：事務局総務部  
各種届出用紙、事務手続き解説や各局手続きの掲載  
会員の手続き上の問題等に対応、入会手引との分離
  - 3) 新入会オリエンテーションの実施  
担当：事務局総務部  
新入会予定者への入会手続き一括対応 開催月：4月
  - 4) 「入会の手引」発行  
担当：事務局総務部  
新入会予定者に向けた勧誘・手引用冊子の作成と配布  
発行月：4月 10P 50部作成
  - 5) 年報配布  
担当：事務局総務部
  - 6) 会員活動推進  
担当：事務局総務部  
定期総会出席者拡大・会員活動広報・年間スケジュール広報
  - 7) 岩手県理学療法士会ニュース発行  
担当：事務局ニュース編集部  
従来の3回発行に併せ、年1回の2色版を継続 発行月：7・10・2月 各20P 580部作成
  - 8) 岩手県理学療法士会ニュースに関する調査  
担当：事務局ニュース編集部
  - 9) デジタル版ニュース開始に向けた準備  
担当：事務局ニュース編集部
  - 10) メールマガジンの不定期運用  
担当：事務局IT管理部  
許可を得た会員に対しての役員からの情報発信を試験運用
  - 11) HP活用拡大の検討  
担当：事務局IT管理部
  - 12) 会員福利厚生  
担当：事務局総務部  
備品貸与システム周知、福利厚生事業企画・運営、ビジネスホテル等の契約調査  
年間スケジュール広報
  - 13) 会員支援体制整備検討  
担当：事務局総務部  
退官PTによる現職者サポート体制の検討  
内容・カラー化等
- ### 2、組織強化活動
- 1) 県会員証導入準備  
担当：事務局総務部  
検討結果に基づく試算等

- |   |                 |
|---|-----------------|
| 2) 会員証普及促進<br>協会会員証普及率 75%の達成 (H20 : 72.3%)                     | 担当 : 事務局財務部     |
| 3) 会費納入率の向上<br>会費未納率 5%台への引き下げ                                  | 担当 : 事務局財務部     |
| 4) 事務局移転に伴う什器備品購入費積立<br>事務局移転に伴う什器備品関係購入費積立                     | 担当 : 事務局財務部     |
| 5) 「事務業務手引き」発行<br>事務局連携の手引書 発行月 : 6月 20P 50部作成                  | 担当 : 事務局総務部     |
| 6) 事務業務オリエンテーション開催<br>上記に併せた役員業務マニュアルの整備 開催月 : 6月 (新プロ時の委嘱状交付式) | 担当 : 事務局総務部     |
| 7) 組織再編検討に係る検討と準備   | 担当 : 事務局総務部     |
| 8) 公益法人制度改革に伴う事務処理対応  | 担当 : 事務局総務部     |
| 9) 公益法人制度改革に伴う財務対応  | 担当 : 事務局財務部     |
| 10) 会費納入方法の見直し<br>現行の会費納入制度に関する検討                               | 担当 : 事務局財務部     |
| 11) ニュース寄稿者拡大<br>広報並びに謝礼制度の継続、特派員制度の継続                          | 担当 : 事務局ニュース編集部 |
| 12) コンテンツ投稿の呼びかけ<br>情報提供者への呼びかけ                                 | 担当 : 事務局IT管理部   |
| 13) 事務局移転準備   | 担当 : 事務局事務局     |